

Watson「Speech to Text」と Raspberry Pi を使って、マイクに話しかけた内容で、LED の色を変えます。たとえば、LED の色を緑色に変更するには、「光を緑にする」と言います。

# <使用する Watson サービス>

# [Speech to Text]



こんにちは、私の名前は TJBot です!

私は、楽しい方法で Watson サービスを理解するために、お手伝いをするオープンソースプロジェクトです。

TJBot は、IBM 最初の会長兼最高経営責任者(CEO)であるトーマス・J・ワトソンの名前を愛称としています。

TJBot は、IBM Research の Maryam Ashoori によって、認知対象の設計と実装におけるベストプラクティスを見つけるための実験として作成されました。

# もくじ

【1】Web Site 情報

- 【2】内容
- 【3】H/W セットアップ
- 【4】Watson「Speech to Text」サービスの作成
- 【5】Raspbianの最新化とNode.js、npm、サウンド関連のインストール
- 【6】コードのダウンロードとインストール
- 【7】「Speech to Text」構成情報の設定
- 【8】LED 色指定の問題
- 【9】プログラムの実行
- 【10】日本語対応に変更
- 【11】日本語対応版プログラムの実行

# 材料 (価格は変わる可能性があります。消費税、郵送費は含まれません)

材料名	補足	価格(消費税、送料含まず)	購入先例
厚紙	2mm厚	¥650	東急ハンズ
レーザーカット費用	1000円/10分	¥500	coromoza
Raspberry Pi3 Model B	Bluetooth、無線LAN含む。	¥5,600	秋月電子通商
電源(Raspberry Pi3用)	スイッチングACアダプター5V2.5AAD-B50P250、USBケーブル AオスーマイクロBオス0.15mA-microB	¥1,210	秋月電子通商
microSD Card 8GB Class10	Transcend microSDHCカード 8GB Class10 (無期限保証)	¥1,200	アマゾン
LED	NeoPixel スルーホールLED	¥691	スイッチサイエンス
USBマイク	BU-Bauty PC Mac用USBマイク 超小型 超ミニ 22mmx18mmx5mm	¥599	アマゾン
ジャンパーワイヤ (メス-メス)	接続ケーブル。ブレッドボード・ジャンパー延長ワイヤ(メスーメス)15cm 10本入	¥380	秋月電子通商
	小計	¥10,830	
HDMIディスプレイ	Raspberry Pi3初期設定時のみ使用。テレビで代用		
HDMIケーブル	Raspberry Pi3初期設定時のみ使用。HDMI1. 4ケーブル	¥250	秋月電子通商
USBマウス	Raspberry Pi3初期設定時のみ使用。Logicool ロジ <mark>クール 有線光学式3ボ</mark> タン マ ウス M100r ブラック	¥475	アマゾン
USBキーボード	Raspberry Pi3初期設定時のみ使用。サンワサプライ USBキーボード(プラック) SKB- L1UBK	¥664	アマゾン
	小計	¥1,389	
	合計	¥12,219	

# 【1】Web Site 情報

https://www.instructables.com/id/Use-Your-Voice-to-Control-a-Light-With-Watso n/?cm\_mc\_uid=10504612478614984670523&cm\_mc\_sid\_50200000=15002636 09

# 【2】内容

Watson「Speech to Text」と Raspberry Pi を使って、マイクに話しかけた内容で、LED の色を変えます。たとえば、LED の色を緑色に変更するには、「光を緑にする」と言います。



# 【3】H/W セットアップ

#### (1) LED

スイッチサイエンス社 NeoPixel スルーホール LED を使用しました。



LED は平らにカットされている方から

1 使用しない		
2 GND	$\Rightarrow$	6 番ピン
3 +3.3V	$\Rightarrow$	1 番ピン
4 Data in	$\Rightarrow$	12 番ピン
になっています。		

(注意!) RaspberryPi に接続する際は、2⇒4⇒3の順番に接続する

		1	*	-			1 1	-						
1	C106	11.2	BV	odel	3 M	y Pi	berr	Resp	R	X	P10	- e	R24 1 1	n PRC
							様	ン仕	40ピ	IO. •	Bഗ്രദ	lodel	Pi3 I	spberry
38 40	34 36 38	32	0	6 28	24	22	20	6 18	14	12	8 1	• 6		
37 39	33 35 3	<b>730</b>	29	umbe	pin n	vsical	2 ph		laspb	and B		a berry	Bat	
		-	ne only!	ettinice dvanced i	$\bigcirc$	5v	•	.3v		ound	€G	GPIO	0	
	ophy	1.100	rs me only!	umbe tipicu trancet	pin n	/sical 5v	2 ph	1.3v	aspbe	and Pound	G €	GPIO	Rat	

### (2) USB マイク

BU-Bauty PC Mac 用 USB マイク 超小型 超ミニ 22mmx18mmx5mm を使用しました。



#### \$ Isusb

Isusb コマンドでデバイスが認識されているか確認します。

pi@raspberrypi:~\$ Isusb Bus 001 Device 004: ID 0d8c:0016 C-Media Electronics, Inc. Bus 001 Device 003: ID 0424:ec00 Standard Microsystems Corp. SMSC9512/9514 Fast Ethernet Adapter Bus 001 Device 002: ID 0424:9514 Standard Microsystems Corp. Bus 001 Device 001: ID 1d6b:0002 Linux Foundation 2.0 root hub

この例では、"Bus 001 Device 004: ID 0d8c:0016 C-Media Electronics, Inc"で認識されています。

以下のコマンドでハードウェアデバイスを調べます。

\$ arecord -I



カード番号1、デバイス0で認識されています。

マイクの感度を調整します

\$ amixer sset Mic 50 -c 1

(-c に続く番号は card 番号です)

pi@raspberrypi: \$ amixer sset Mic 50 -c 1
Simple mixer control 'Mic',0
Capabilities: cvolume cvolume-joined cswitch cswitch-joined
Capture channels: Mono
Limits: Capture 0 - 62
Mono: Capture 50 [81%] [16.59dB] [on]

81%の値がマイク感度です。

録音してみます。

\$ arecord -D plughw:1,0 -d 10 -f cd test.wav

(plughw:1,0 は arecoed – I のカード番号とデバイス番号です。 生成する音声ファイルは test.wav) PC などに転送して音を確認してください。

# 【4】Watson「Speech to Text」サービスの作成

Bluemix にログイン https://console.bluemix.net/



# カタログより「Speech to Text」を選択

= 🔹 IBM Bluemix カタログ	ከቃወグ	サポート	管理
<b>すべてのカテゴリー (1) &gt;</b> インフラストラクチャー コンピュート ストレージ ネットワーク	Q speech to text サービス Watson	71	ルター
セキュリティー アプリ ポイラープレート Oloud Foundry アプリ コンテナー OpenWhisk エビィリ	Speech To Text         低遅延、ストリーミング・トランス           UBM         UBM		
モノドル サービス (1) データ&分析 Watson (1) IoT API ネットワーク	よう さらに詳しい情報 Bluemix Experimental Services を確認して、試験ランタイムと試験サービスを試してみましょう。		0

#### 「作成」をクリック

三 💰 IBM Bluemix カタログ		カタログ サポート 管理
← すべरक्रज Speech To Text		
Speech to Text サービスは、人間の声を文字	サービス名:	
に変換します。組み込みシステムの首戸制 御、会議や電話会議の書き起こし、メールや	Speech To Text-Is	
メモの口述など、話し言葉と書き言葉を橋渡	資格情報名:	
す。サービスは大変使いやすく、人工知能を	Credentials-1	
駆使して文法と言語構造の情報を音声信号の 構成の知識と結び付けることで、正確な文字 化を行います。次の言語と機能が現在使用可 能です。	フィーチャー	
(IBM)	<ul> <li>使用可能な言語</li> <li>英語 (US)、英語 (UK)、日本語、アラビア語 (MSA、プロード/Cンド・モデルのみ)、北京語、ポ ルトガル語 (ブラジル)、スペイン語、フランス語</li> </ul>	<ul> <li>メタデータ</li> <li>信頼性スコア(1語あたり)、開始/終了時間(1語あた り)、対立(成規/N-Best(1フレーズあたり)を含む、 JSON応者中のメタデーク、オブジェクトを受け取り</li> </ul>
按税:	(ブロードバンド・モデルのみ)	ます。 (順次)時間間隔ごとに候補語句を返すための新 しいオプションが利用可能になりました。
アンハインドのまま		
ヘルブが必要ですか? Bluemix 営業担当へのお問い合わせ	月額費用の計算 <u>費用計算</u>	4FIR

#### 「サービス資格情報」をクリック

😑 🤹 IBM Bluem	x Watson	カタログ サポート 管理
管理 サービス資格情報 接続	Watson / Speech To Text-Is Speech To Text-Is	
	Speech to Text Low-latency, streaming transcription	Developer resources: • Documentation • Demo
<	Intended U Certain Services in Watson Developer Cloud are cont knowledgeable depending on the domain model and	Se extually specific and content set they are connected

### 「資格情報の表示」をクリック

😑 🔹 IBM Bluemi	<b>x</b> Watson		<u> </u> ታ9ログ	サポート	管理
管理 サービス資格情報 投続	Watson / Speech To Text-Is Speech To Text-Is				
	サービス資格情報	サービス資格情報		新規資格情報	Ð
	資格情報はJSON フォーマットで提供されます。	□ ≠-名	作成日	アクション	
	ビスの接続情報などの資格情報をリストします。	Credentials-1	2017年7月17日 - 08:49:53	資格情報の表示 🔻	Ō
	詳細の表示				
<					U

# 「username」「password」を後程使用しますので、メモ帳などにコピー保存してください。

😑 🤹 IBM Bluemi	x Watson		<u></u>	サポート	管理
管理 サービス資格情報 1914	Watson / Speech To Text-Is Speech To Text-Is				
13cHT					
	サービス資格情報	サービス資格情報		新規資格情報	€ ⊕
	資格情報は JSON フォーマットで提供されます。	- キー名	作成日	アクション	
	ビスの接続情報などの資格情報をリストします。	Credentials-1	2017年7月17日 - 08:49:53	資格情報の表示	• Ū
<	詳細の表示	{	ream.watsonplatform.net/speech-to-text/	api",	Ē <b>Q</b>
{ "url": "https "username" "password" }	s://stream.watsonplatfo : "e <mark>chine and and and and and and and and and and</mark>	rm.net/speec	h-to-text/api", 3",		

# 【5】Raspbianの最新化とNode.js、npm、サウンド関連のインストール

Teraterm などで SSH 接続します。ID、パスワードの初期値は、

ID:pi

Password: raspberry です。

192.168.1.20:22 - Tera Term VT			_	×
ファイル(F) 編集((SSH認証		—	×	
ログイン中: 192.168.1.20				^
認証が必要です。				
ユーザ名( <u>N</u> ): pi				
バスフレーズ( <u>P</u> ): 🔴 🔴	*****			
マバス	ワードをメモリ上に記憶する( <u>M</u> )			
	ジェント転送する( <u>0</u> )			
● プレインテキストを使う	D			
O <u>R</u> SA/DSA/ECDSA/EC	25519鍵を使う 秘密鍵(近):			
○ r <u>h</u> osts(SSH1)を使う	ローカルのユーザ名(U): ホスト鍵(E):			
○チャレンジレスボンス認	証を使う(キーボードインタラクティン	")( <u>C</u> )		
○ P <u>a</u> geantを使う				
	OK 接続断( <u>D</u> )			Ļ

以下のコマンドを実行してください。

- \$ sudo apt-get update
- \$ sudo apt-get dist-upgrade
- \$ curl -sL https://deb.nodesource.com/setup\_6.x | sudo -E bash -
- \$ sudo apt-get install -y nodejs
- \$ sudo apt-get install alsa-base alsa-utils libasound2-dev

# 【6】コードのダウンロードとインストール

\$ git clone https://github.com/ibmtjbot/tjbot.git

\$ cd tjbot/recipes/speech\_to\_text

\$ npm install

#### インストールしたプログラムなど

pi@raspberrypi:~/tjbot/recipes/speech_to_text \$ ls -al									
合計 32									
drwxr-xr-x	3 pi	pi 4096	7月	17	19:14				
drwxr-xr-x	5 pi	pi 4096	7月	17	19:13				
-rw-rr	1 pi	pi 905	7月	17	19:13	.gitignore			
-rw-rr	1 pi	pi 3104	7月	17	19:13	README.md			
-rw-rr	1 pi	pi 529	7月	17	19:13	config.default.js			
drwxr-xr-x	125 pi	pi 4096	7月	17	19:15	node_modules			
-rw-rr	1 pi	pi 620	7月	17	19:13	package.json			
-rw-rr	1 pi	pi 2755	7月	17	19:13	stt.js			

# 【7】「Speech to Text」構成情報の設定

ディレクトリを ~/tjbot/recipes/speech\_to\_text に移動します。

\$ cd ~/tjbot/recipes/speech\_to\_text

インストールされたデフォルト構成ファイル「config.defaule.js」を「config.js」という名でコピーし、 「config.js」を編集します。

\$ cp config.default.js config.js

"【4】Watson「Speech to Text」サービスの作成"で取得した、「username」「password」を登録します。

ここでは nano エディターを使用しました。

\$ sudo nano config.js

GNU nano 2.2.6

File: config.js

/\* User-specific configuration \*\* IMPORTANT NOTE \*\*\*\*\*\*\*\*\*\* \* Please ensure you do not interchange your username and password. \* Hint: Your username is the lengthy value ~ 36 digits including a hyphen \* Hint: Your password is the smaller value ~ 12 characters \*/ // Create the credentials object for export exports.credentials = {}; // Watson Speech to Text // https://www.ibm.com/watson/developercloud/speech-to-text.html exports.credentials.speech\_to\_text = { password: username: }; [ Read 17 lines ] <sup>°R</sup> Read File <sup>°</sup>Y Prev Page <sup>°K</sup> Cut Text <sup>°C</sup> Cur Pos <sup>°W</sup> Where Is <mark>°V Next Page <sup>°</sup>U UnCut Text<sup>°</sup>T To Spell</mark> 🕻 Get Help 🛈 WriteOut ^X Exit Justify

「password」「username」を登録し、Ctrl+x ⇒ y ⇒ ⊲で保存します。

#### 【8】LED 色指定の問題

LED が指定した色で光るかを確認します。 確認用プログラムをインストールし、実行します。 \$ cd ~/tjbot/bootstrap/tests \$ npm install \$ sudo node test.led.js pi@raspberrypi:~/tjbot/bootstrap/tests \$ sudo node test.led.js verbose: TJBot initializing LED info: Hello from TJBot! My name is Watson. verbose: TJBot library version v1.3.0 verbose: TJBot shining my LED to RGB color #FF0000 Did the LED turn red? Y/N > y verbose: TJBot shining my LED to RGB color #008000 Did the LED turn green? Y/N > y verbose: TJBot shining my LED to RGB color #0000FF Did the LED turn blue? Y/N > y verbose: TJBot shining my LED to RGB color #FF8000 Did the LED turn orange? Y/N > yverbose: TJBot shining my LED to RGB color #000000 Did the LED turn off? Y/N > y

おそらく意図したように光らなかったと思います。

これは、LEDの色設定(Data in)のPWMモジュールがピン番号12(GPIO 18)を使用していますが、 内臓のオーディオ出力も同じ GPIO18 を使用しているため、競合状態となる為です。

回避策として、内臓のオーディオジャック出力を止める方法があり、以下のコマンドでサウンドカーネルモジュ ールを無効します。

ただこの場合、オーディオ出力は HDMI、USB、または Bluetooth 経由でスピーカーを接続する必要があります。

\$ cd ~/tjbot/bootstrap

- \$ sudo cp tjbot-blacklist-snd.conf /etc/modprobe.d/
- \$ sudo update-initramfs -u

\$ sudo reboot

raspberry が再起動したら、確認用プログラムを試して、意図した通り色が光ることを確認してください。 おそらく大丈夫と思います。

\$ cd ~/tjbot/bootstrap/tests

\$ sudo node test.led.js

# 【9】プログラムの実行

\$ cd ~/tjbot/recipes/speech\_to\_text

\$ sudo node stt.js

pi@raspberrypi: "/tjbot/recipes/speech\_to\_text \$ sudo node stt.js verbose: TJBot initializing LED verbose: TJBot initializing microphone verbose: TJBot initializing speech\_to\_text service info: Hello from TJBot! My name is Watson. verbose: TJBot library version v1.3.0 I understand lots of colors. You can tell me to shine my light a different colo r by saying 'turn the light red' or 'change the light to green' or 'turn the lig ht off'. verbose: TJBot initializing microphone

'turn the light red' 'change the light to green' 'turn the light off' など話しかけてみてください。 LED の色が変わります。

#### 【10】日本語対応に変更

#### (1)変更点1:listenの言語を日本語に変更

~/tjbot/recipes/speech\_to\_text/node\_modules/tjbot/lib/tjbotjs tbot.jsの152行目 language: 'en-US' // see TJBot.prototype.languages.listen ⇒ language: 'ja-JP' // see TJBot.prototype.languages.listen

#### (2)変更点2:色情報を日本語に変更

```
~/tjbot/recipes/speech_to_text/node_modules/colornames/color.js
color.jsをcolor_org.jsにバックアップコピー
$ cp colors.js colors_org.js
colors.jsの内容を下記内容に置き換える
module.exports = [
 {
   "value":"#000000",
   "name":"黒"
 },
 {
   "value":"#808080",
   "name":"灰"
 },
  {
   "value":"#C0C0C0",
   "name":"銀"
 },
 {
   "value":"#FFFFFF",
   "name":"白"
 },
 {
   "value":"#0000FF",
   "name":"青"
 },
  {
   "value":"#000080",
   "name":"ネイビー"
 },
 {
   "value":"#008080",
```

```
"name":"青緑"
},
{
 "value":"#008000",
 "name":"緑"
},
{
 "value":"#00FF00",
 "name":"黄緑"
},
{
 "value":"#00FFFF",
 "name":"水"
},
{
 "value":"#FFFF00",
 "name":"黄"
},
{
 "value":"#FF0000",
 "name":"赤"
},
{
 "value":"#FF00FF",
 "name":"マゼンタ"
},
{
 "value":"#808000",
 "name":"オリーブ"
},
{
 "value":"#000000",
 "name":"黒色"
},
{
  "value":"#808080",
 "name":"灰色"
},
{
 "value":"#C0C0C0",
 "name":"銀色"
},
{
 "value":"#FFFFFF",
```

```
"name":"白色"
},
{
 "value":"#0000FF",
 "name":"青色"
},
{
 "value":"#000080",
 "name":"ネイビー色"
},
{
 "value":"#008080",
 "name":"青緑色"
},
{
 "value":"#008000",
 "name":"緑色"
},
{
 "value":"#00FF00",
 "name":"黄緑色"
},
{
 "value":"#00FFFF",
 "name":"水色"
},
{
 "value":"#FFFF00",
 "name":"黄色"
},
{
 "value":"#FF0000",
 "name":"赤色"
},
{
 "value":"#FF00FF",
 "name":"マゼンタ色"
},
{
 "value":"#808000",
 "name":"オリーブ色"
},
{
 "value":"#800080",
```

```
"name":"紫色"
},
{
    "value":"800000",
    "name":"茶色"
},
    {
    "value":"苯色"
},
    {
        "value":"#FFFFFF",
        "name":"オン"
},
    {
        "value":"#000000",
        "name":"オフ"
}
```

#### (3) 変更点3: stt.js を日本語に変更

~/tjbot/recipes/speech\_to\_text/stt.js

#### (3-1)39行目あたり

console.log("I understand lots of colors. You can tell me to shine my light a different color by saying 'turn the light red' or 'change the light to green' or 'turn the light off'.");

```
\Rightarrow
```

```
console.log("私は、たくさんの色がわかります。「光を赤にする」、「光を緑に変える」、または「光をオフに
する」、「光をオンにする」と言ってみて下さい。");
```

#### (3-2)53~57 行目あたり

```
var containsTurn = msg.indexOf("turn") >= 0;
var containsChange = msg.indexOf("change") >= 0;
var containsSet = msg.indexOf("set") >= 0;
var containsLight = msg.indexOf("the light") >= 0;
var containsDisco = msg.indexOf("disco") >= 0;
\Rightarrow
var containsTurn = msg.indexOf("つける") >= 0;
var containsChange = msg.indexOf("変える") >= 0;
var containsSet = msg.indexOf("する") >= 0;
var containsLight = msg.indexOf("ポ") >= 0;
var containsLight = msg.indexOf("ポ") >= 0;
var containsLight = msg.indexOf("ポ") >= 0;
```

### (3-3)64 行目あたり

if (colors[word] != undefined || word == "on" || word == "off") {  $\Rightarrow$ 

if (colors[word] != undefined || word == "オン" || word == "オフ") {

# (3 – 4)70,76,86 行目あたり

コメントをはずし、function discoParty()関数を有効にする。

# 【11】日本語対応版プログラムの実行

\$ cd ~/tjbot/recipes/speech\_to\_text
\$ sudo node stt.js



「光を赤にする」、「光を緑に変える」、または「光をオフにする」、「光をオンにする」と言ってみて下さい。

黒/灰/銀/白/青/ネイビー/青緑/緑/黄緑/水/黄/赤/マゼンタ/オリーブ 黒色/灰色/銀色/白色/青色/ネイビー色/青緑色/緑色/黄緑色/水色/黄色/赤色/マゼンタ色/オリー ブ色/紫色/茶色 オン/オフ(オンは白色、オフは黒色です) の色が指定できます。